# SEKONIC

C-700, C-7000 シリーズ スペクトロメーター

標準添付アプリケーション

「C-700, C-7000 シリーズ ユーティリティ」

ソフトウェアガイド

#### お客様へ

この度は弊社製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。

このソフトウェアガイドと本体使用説明書、および保証書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。製品の性能を十分ご理解いただいた後に取扱いおよび保管をしていただく様お願いたします。

# 1. 重要

#### お客様へ:ご使用前に必ずお読みください。

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 「C-700/C-7000 シリーズ ユーティリティ」のご使用を開始される前に下記の使用条件を充分にお読みください。

お客様と株式会社セコニック(以下弊社といいます)は、本契約書とともに提供する本ソフトウェアの使用に関し、以下のとおりの契約を締結します。

#### ソフトウェア使用許諾契約書

このソフトウェア(以下、本ソフトウェアといいます)のインストールもしくは使用を開始される前に、このソフトウェア使用許諾契約書(以下、本契約といいます)をよくお読みください。お客様が本ソフトウェアのインストールまたは使用を開始された場合、本契約に同意されたものとみなされます。本契約に同意いただけない場合は、本ソフトウェアのインストール、使用のいずれも行うことはできません。

#### 1. 定義

本ライセンス条項は本ソフトウェアに関連する下記株式会社セコニック(以下、セコニックといいます)製品にも適用されるものとします。

- (a) 更新プログラム
- (b) 追加ソフトウェア
- (c) 関連文書
- (d) ソフトウェアガイド

ただし、これらの製品に別途ライセンス条項が付属している場合は、当該ライセンス条項が 適用されるものとします。

#### 2. 著作権及びその他の知的財産権

本契約は使用許諾契約であって、売買契約ではありません。セコニックは、本ソフトウェアにかかる著作権及びその他の知的財産権を自ら所有するか、または当該権利の所有者(以下、セコニックのライセンサーといいます)からその使用権の許諾を受けています。本ソフトウェア及びその複製物にかかるいかなる権利もセコニックまたはセコニックのライセンサーによって所有されています。本契約は、セコニック又はセコニックのライセンサーからお客様に対して、本ソフトウェアにかかるいかなる著作権及びその他の知的財産権を譲渡するものではありません。本ソフトウェアは、著作権法及び国際条約により保護されています。

#### 3. 使用許諾

セコニックは、お客様に対して、非独占的かつ限定的な本ソフトウェアの使用権を許諾いたします。当該使用権に基づいてお客様は以下を行うことができます。

- (i) 本ソフトウェアを、お客様の管理下にあるコンピューターにインストールし、使用すること。 但し、本ソフトウェアに対応する製品と接続されているコンピューターに限ります。
- (ii) 上記コンピューターのユーザーに本ソフトウェアを使用させること。但し、かかるユーザーに本契約の定めを遵守させることを条件とします。
- (iii) お客様の日常業務又は個人的利用のためにのみ本ソフトウェアを使用すること。
- (iv) バックアップの目的に限り、本ソフトウェアの複製物を1部作成すること。
- (v) 本契約のコピー及び全ての関連書類と一緒に本ソフトウェアを第三者に譲渡すること。 ただしこの場合には、お客様は、譲渡に当たって、① かかる第三者に本契約の条件に 同意させること、及び、②お客様が所有する本ソフトウェアの複製物を全てかかる第三 者に譲渡、またはお客様の責任で破壊するかのいずれかを行っていただくことを条件と します。かかる譲渡によって、セコニックからのお客様への使用許諾は終了します。

#### 4. 制限

- (1) お客様はセコニックの書面による事前同意を得ることなく、以下の行為を行うことはできません。
- (i) 本契約で許諾されている範囲を超えて、本ソフトウェア及びその複製物を使用、複製、 改変、結合又は譲渡すること
- (ii) リバースエンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他の方法で本ソフトウェアを解析すること
- (iii) 本ソフトウェア及びその複製物を再使用許諾、レンタル、リースまたは頒布すること
- (iv) 本ソフトウェアに付けられている商標、ロゴ、著作権表示、シンボル及びラベルを除去すること、使用すること又は変更すること
- (2) お客様は、いかなる国の適用可能な輸出管理法規や規則に違反して、本ソフトウェアを輸出しないことに同意するものとします。

#### 5. 保証の否認・免責

- (1)本ソフトウェアがデジタルデータを保存する有体の記憶媒体(以下、記憶媒体といいます)にて供給された場合、セコニックはお客様に対し、かかる供給の日から 90 日間、記憶媒体に瑕疵のないことを保証いたします。本ソフトウェアは現状のままにてお客様に提供されるものであり、この記憶媒体に対する保証を除いて、セコニック、その関連会社、及びセコニックのライセンサーは、本ソフトウェアに関し明示または黙示を問わず、いかなる保証(商品性、特定の目的に対する適合性、第三者の権利を侵害しない旨の保証を含みますがそれらに限定されません。)もいたしません。
- (2) 本ソフトウェアのインストールまたは使用、不使用または使用不能に関連してお客様に発生する一切の損害(事業利益の損失、情報の損失を含みますがそれらに限定されません。)、お客様の逸失利益その他の派生的または付随的損害、及び第三者からお客様になされた損害賠償請求に基づく損害について、セコニック、その関連会社またはセコニックのライセンサーは、法律で許される最大限の範囲において、一切責任を負担いたしません。たとえセコニック、その関連会社またはセコニックのライセンサーがかかる損害を予測できた場合、また事前にその可能性について知らされていた場合であっても同様とします。

#### 6. 契約の終了

お客様はいつでも、本ソフトウェアとその複製物の全てを廃棄することにより本使用許諾を終了させることができます。また、お客様が本契約の条件に反したときには、本契約はただちに終了します。お客様は、本契約の終了とともに、ただちに本ソフトウェアとその複製物の全てを廃棄いただかねばなりません。

#### 7. 準拠法

本契約は、日本国法に準拠するものとします。

#### 8. 分離可能性

本契約の一部が裁判所等によって無効であると決定された場合でも、本契約のその他の部分は当該判断に何ら影響を受けることなく完全に有効に存続するものとします。

JT109761-G ja-01

#### はじめに

本書は「C-700/C-7000 シリーズ ユーティリティ」のソフトウェアガイドです。

表示される画面やメニューが本書と異なる場合がありますがご了承ください。その場合は現品を優先します。本書は Windows 版の画面で主に説明しています。

本書はパーソナルコンピュータ(以下パソコンといいます)と Windows、Macintosh の使用方法に関する基本的な知識をお持ちになっていることを前提として書かれています。

パソコンと Windows、Macintosh の使用方法については、それぞれのパソコンに付属している説明書をご覧ください。

#### 商標について

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。 Windows の正式名称は、Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> Operating System です。
- Macintosh, macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- その他の社名、商品名などは、日本及び海外における各社の商標または登録商標です。

# 2. 正しく安全にお使いいただくために

ご使用になる前に必ずこの「正しく安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、正しくお使いください。

	このマークは、製品を正しくお使いいただけなかった場合、製品の使用
<b>⚠</b> 注意	者等が軽傷、または中程度の傷害を負う可能性がある状況、または物
CARDONE SUCCESSION STORY	的損害が予想される危険状況を示す注意マークです。
ご注意	操作をする上での注意や制限です。誤った操作をしないために、必ず
CIE	お読みください。
ご参考	操作の参考になることや、関連した機能などについての情報です。
(4) 二参与	お読みになることをお勧めします。
•	参照ページを示しています。



● Windows 版と Macintosh 版に対応しています。
Windows 版と Macintosh 版では、画面表示や表現が異なる場合があります。

[C-700] [C-700R] [C-7000]

接続中の機種によって内容が異なる箇所の説明です。

# 3. 目次

1.	. 重要.	重要		
2.	正しく安全にお使いいただくために			
3.	. 目次.		6	
4.	主な村	<b>幾能</b>	8	
5.		OS とインストール手順		
	5.1.	対応 OS		
	5.2.	インストール手順 (Windows 版)	10	
	5.3.	アンインストール手順 (Windows 版)		
	5.4.	インストール手順 (Macintosh 版)	12	
	5.5.	アンインストール手順 (Macintosh 版)	13	
6.	本体。	との接続	15	
	6.1.	本体との接続手順	15	
	6.2.	本体の切り離し手順	17	
7.	各画	面の操作	18	
	7.1.	メイン画面	18	
	7.1.1.	メニュー	19	
	7.1.2.	バージョン情報画面	20	
	7.2.	本体情報画面	21	
	7.3.	本体設定画面	22	
	7.3.1.	本体設定画面【C-700/C-700R】	23	
	7.3.2.	本体設定画面【C-7000】	27	
	7.3.3.	本体設定画面−初期化	31	
	7.4.	メモリー管理画面	33	
	7.5.	プレビュー画面	37	
	7.5.1.	メニュー	37	
	7.5.2.	プレビュー・スペクトル	38	

	7.5.3.	プレビュー・CRI	38
	7.5.4.	プレビュー・ホワイトバランス【C-700/C-700R】	39
	7.5.5.	プレビュー・TM-30【C-7000】	39
	7.5.6.	プレビュー・CIE1931/CIE1964 色度図【C-7000】	40
	7.5.7.	プレビュー・CIE1976 色度図【C-7000】	40
	7.5.8.	プレビュー・テキスト	41
	7.6.	アップデート画面	43
	7.6.1.	プロキシ設定画面	48
8.	付録		50

# 4. 主な機能

本ソフトウェアは「C-700/C-7000 シリーズ スペクトロメーター」(以下、本体といいます)をサポートするため、以下のような機能を有します。

- ① 本体が測定した結果を数値やグラフにて表示、またファイルに保存
- ② 本体の設定を編集
- ③ 本体ファームウェア(以下、「F/W」と略称します)、使用説明書、及び本ソフトウェアの アップデート

本ソフトウェアが対応する機種は以下の通りです。

- C-700
- C-700R
- C-7000

# 5. 対応 OS とインストール手順

#### 5.1. 対応 OS

表 1 対応 OS

ソフトウェア	対応 OS	備考	
Windows	Windows10	各 OS 共に 32bit 版、64bit 版対応	
Windows	Windows11	台 OS 共に SZDIL 版、O4DIL 版对心	
	macOS 10.15		
Macintosh	macOS 11	各 OS 共に 64bit 版対応	
Macintosn	macOS 12	台 OS 共IC 04DIL 版对心	
	macOS 13		

#### 5.2. インストール手順(Windows 版)

パソコンの電源を入れて、Windows を起動します。本製品に同梱されている CD を CD 読み取り可能なドライブにセットします。次に CD 内の AutoRun.exe をダブルクリックします。



図 1 Auto Run

ご利用になる機種、言語を選択の上、インストールしようとする対象(「USBドライバー」、「使用説明書」、「ユーティリティ」)をクリックします。



■ 最新版のユーティリティは弊社製品ホームページのダウンロードサイトからダウンロードすることもできます。

URL: www.sekonic.co.jp/product/meter/download/download.html

各インストーラが起動したら、インストーラの指示に従って「次へ」ボタンを押し、インストール 手順を進めてください。

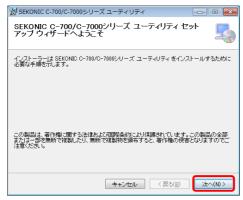


図 2 インストーラ

#### 5.3. アンインストール手順 (Windows 版)

コントロールパネルを開き、プログラム項目の「プログラムのアンインストール」をクリックします。



図 3 プログラムのアンインストール

アンインストールしようとする対象を選び、「アンインストール」をクリックします。



図 4 プログラムと機能

確認画面上の「はい」ボタンをクリックすると、アンインストールが開始され、その後アンインストールが完了します。

#### 5.4. インストール手順(Macintosh 版)

Macintosh の電源を入れて、macOS を起動します。本製品に同梱されている CD を CD 読み取り可能なドライブにセットします。次に CD 内にあるフォルダの Utility をダブルクリックします。



図 5 Macintosh 版インストーラ・フォルダ

フォルダ内の「SetupC700Utility.pkg」アイコンをダブルクリックします。



図 6 Macintosh 版インストーラ画面

インストーラが起動したら、インストーラの指示に従って「続ける」ボタンを押し、インストール 手順を進めてください。



● 最新版のユーティリティは弊社製品ホームページのダウンロードサイトからダウンロードすることもできます。

URL: www.sekonic.co.jp/product/meter/download/download.html

#### 5.5. アンインストール手順 (Macintosh 版)

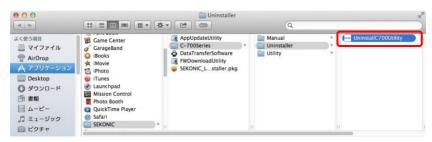


図 7 アプリケーション フォルダ

「アプリケーション」フォルダにある「SEKONIC」フォルダを開きます。その中にある「C700Series」を開き、さらに「Uninstaller」を開き、「UninstallC700Utility」をダブルクリックします。



図 8 UninstallC700Utility アイコン

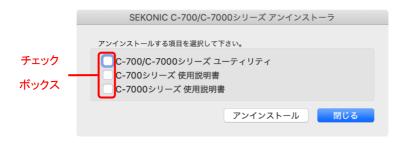


図 9 アンインストーラ 画面

アンインストールしたい項目の先頭にあるチェックボックスをチェックし、「アンインストール」ボタンを押してください。

全ての項目をアンインストールして「UninstallC700Utility」が不要になった後、「アプリケーション」フォルダにある「SEKONIC」フォルダを開き、「C700Series」フォルダを選択し、ドラッグ&ドロップで「ごみ箱」に捨てます。

# 6. 本体との接続

#### 6.1. 本体との接続手順



- 本ソフトウェアをご使用になる場合、USBケーブルを事前にご用意ください。
- 本製品(C-700/C-700R)には、USBケーブルは同梱されていません。
- USBケーブルは、USB(A)オス—USB(mini-B)オスのものをご使用ください。
- ① USBケーブルとパソコンを接続します。
- ② 本体の電源が切れていることを確認します。
- ③ USBケーブルを本体に接続します。
- 4 本体の電源を入れます。
- ⑤ 本ソフトウェアを立ち上げます。

本体との接続が完了すると、図 10 の画面を 表示します。

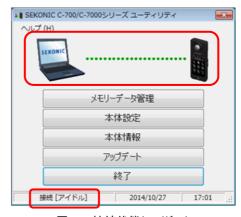


図 10 接続状態(アイドル)



- 6.1.「本体との接続手順」に従わない場合、通信エラーが発生することがあります。
- 本ソフトウェアが動作している時、本体の電源が入ったままの状態でUSBケーブルをはずさないでください。USBケーブルをはずした場合、再び接続しても正常に動作しなくなる場合があります。

USB ケーブルが正しく接続されていない、または本体の電源が入っていない場合、図 11 の画面を表示します。

本体および USB ケーブルの接続を確認してください。



図 11 未接続状態

本体は接続しているが、本体が動作中またはエラー中の場合、図 12~図 13 の画面が出ることがあります。その場合、本体の測定やダーク補正が終わるのを待ってから、本ソフトウェアの操作を行ってください。



図 12 接続状態(ビジー)

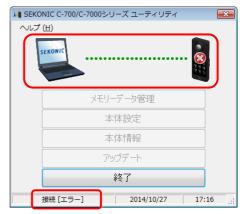


図 13 接続状態(エラー)

# ご注意

- 図 11~図 13のような画面が表示された時や、通信エラーが発生した時はいったん本ソフトウェアを終了させ、6.1.「本体との接続手順」に従い、USBを接続しなおして、本ソフトウェアを再び立ち上げてください。( ▶ P.15)
- 6.2. 本体の切り離し手順
- ① 本ソフトウェアを終了します。
- ② 本体の電源を切ります。
- ③ 本体に接続されているUSBケーブルをはずします。
- ④ パソコンに接続されているUSBケーブルをはずします。

# ご注意

● 使用後は、本体のUSB接続端子カバーをきちんと閉めてください。

# 7. 各画面の操作

#### 7.1. メイン画面

- 6.1.「本体との接続手順」に従って本ソフトウェアを立ち上げると、図 14(Windows 版)または図 15(Macintosh 版)のようにメイン画面が表示されます。
- ① 「メモリーデータ管理」ボタン「7.4 メモリー管理画面」( ➡ P.33)を表示します。
- ② 「本体設定」ボタン 「7.3 本体設定画面」( ➡ P.22)を表示します。
- ③ 「本体情報」ボタン「7.2 本体情報画面」(➡ P.21)を表示します。
- ④ 「アップデート」ボタン「7.6 アップデート画面」( ➡ P.43)を表示します。
- ⑤ 「終了」ボタン本ソフトウェアを終了します。

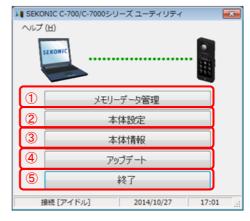


図 14 メイン画面(Windows 版)



図 15 メイン画面(Macintosh 版)



● 「メモリー管理」、「本体設定」、「本体情報」、「アップデート」の画面を 表示中は、本体の操作はできません。本体の操作を USB バスパワーで行いたい場合は、各画面を閉じてメイン画面に戻るか、ユーティリティを終了して操作を行なってください。

#### 7.1.1. メニュー

メニュー項目として「ソフトウェアガイド」と「バージョン情報」があります。

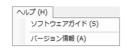


図 16 メニュー(Windows 版)

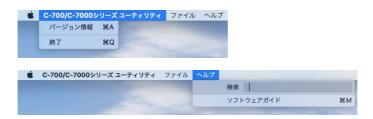


図 17 メニュー(Macintosh 版)

- 「ソフトウェアガイド」本ソフトウェアのソフトウェアガイド(本書)を表示します。
- ② 「バージョン情報」「7.1.2 バージョン情報画面」( ➡ P.20)を表示します。



● ソフトウェアガイドを表示するためには、Adobe Acrobat Reader など PDF ファイルを表示 できるアプリケーションがパソコンにインストールされている必要があります。

#### 7.1.2. バージョン情報画面

本ソフトウェアのバージョン情報を表示します。

下記の図の内容は初期バージョンのものです。最新版とは異なる場合があります。



図 18 バージョン情報画面(Windows 版)



図 19 バージョン情報画面(Macintosh 版)

表示確認後は、「OK」ボタンをクリックしてください。メイン画面へ戻ります。

#### 7.2. 本体情報画面

本体の機体に関する情報を表示します。本体の情報および使用状況により表示内容は変化します。



図 20 本体情報画面【C-700】



図 21 本体情報画面【C-700R】



図 22 本体情報画面【C-7000】

#### 7.3. 本体設定画面

本体の測定に関する設定項目を表示します。 お客様が各設定項目を変更した後、「OK」ボ タンをクリックすると、変更内容をまとめて本 体に送り、メイン画面に戻ります。「キャンセル」 ボタンをクリックした場合は何もせずにメイン 画面に戻ります。(図 23)

表示する設定項目は接続中の機種によって 変化します。設定項目の内容については、本 体の使用説明書をご参照ください。



図 23 本体設定画面

#	^	本体設定画面	万一节 夕 巨	=
ᅏ	_		ツノカーョ	1

機種	タブ名	ページ
	ツールボックス	<b>▶</b> P.23
	電波チャンネル/ゾーン【C-700R】	<b>▶</b> P.23
	カスタマイズ-1	<b>▶</b> P.24
C-700/C-700R	カスタマイズ-2	<b>▶</b> P.24
C-700/ C-700K	プリセット編集(デジタル)	<b>→</b> P.25
	プリセット編集(フィルム)	<b>→</b> P.25
	ハードウェア設定	<b>▶</b> P.26
	初期化	<b>▶</b> P.31
	ツールボックス	<b>▶</b> P.27
	カスタマイズ	<b>▶</b> P.27
C-7000	プリセット編集 (2 <sup>°</sup> )	<b>→</b> P.28
G=7000	プリセット編集 (10°)	<b>▶</b> P.28
	ハードウェア設定	<b>▶</b> P.30
	初期化	<b>▶</b> P.31



● 本体への変更内容は、「OK」ボタンをクリックするまで適用されません。各種設定を変更する場合は、画面操作後、必ず「OK」ボタンをクリックして下さい。

#### 7.3.1. 本体設定画面【C-700/C-700R】

#### ① ツールボックス

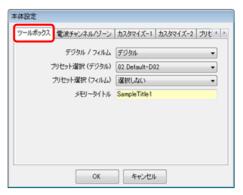


図 24 本体設定/ツールボックス

#### ② 電波チャンネル/ゾーン【C-700R】



図 25 本体設定/電波チャンネル

#### ③ カスタマイズ-1



図 26 本体設定/カスタマイズ-1



- 設定項目「照度単位」は本体が各国の法規制によって"fc (fc・s)"を使わないモデル {JT10,JT1\*}の場合、表示しません。 なお、()内は露光量を表す単位です。
- ④ カスタマイズ-2

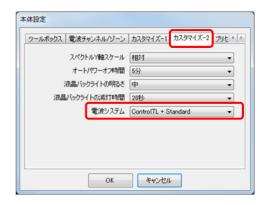


図 27 本体設定/カスタマイズ-2



[C-700R]

● 設定項目「電波システム」は C-700R 専用の設定項目です。

⑤ プリセット編集(デジタル/フィルム) 設定項目「プリセット」で選択している プリセットの設定内容を画面に表示し ます。

> 設定内容を編集する場合、「編集…」 ボタンをクリックして「プリセット編集」 ダイアログを開きます。



図 28 本体設定/プリセット編集(デジタル)



図 29 本体設定/プリセット編集 (フィルム)

### ⑥ プリセット編集ダイアログ 設定項目「プリセット選択リスト表示」 は通常(a)のように変更可能な状態で 表示します。

但し「図 24 本体設定/ツールボックス」( ➡ P.23)の設定項目「プリセット選択」で選択されている項目(この場合は「Default-D02」)については、(b)のように変更出来ない状態で表示します。



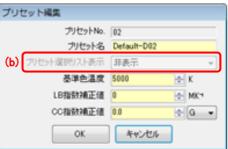


図 30 本体設定/プリセット編集ダイアログ

#### ⑦ ハードウェア設定

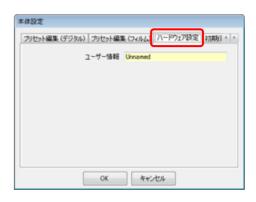


図 31 本体設定/ハードウェア設定

#### 7.3.2. 本体設定画面【C-7000】

#### ① ツールボックス

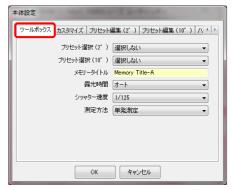


図 32 本体設定/ツールボックス

#### ② カスタマイズ

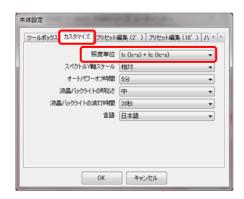


図 33 本体設定/カスタマイズ



● 設定項目「照度単位」は本体が各国の法規制によって"fc (fc・s)"を使わないモデル {JT50}の場合、表示しません。

なお、()内は露光量を表す単位です。

#### ③ プリセット編集(2°/10°)

設定項目「プリセット」で選択している プリセットの設定内容を画面に表示し ます。

表示されているプリセット内容を編集する場合、「編集…」ボタンをクリックして「プリセット編集」ダイアログを開きます。



図 34 本体設定/プリセット編集(2°)



図 35 本体設定/プリセット編集(10°)



● 「プリセット選択リスト表示」は変更可能な設定項目ですが、「ツールボックス」のプリセット 選択で選択されているプリセットの場合、変更出来ない様になります。詳しくは「⑥プリセット編集ダイアログ」( ● P.26)をご覧ください。 ② プリセット編集ダイアログ プリセット設定値を指定する場合、 「メモリー…」ボタンをクリックして、 「⑤プリセット編集・メモリー選択ダ イアログ」にてメモリーデータを選 択してください。

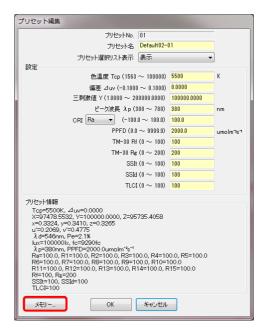


図 36 プリセット編集ダイアログ

⑤ プリセット編集・メモリー選択ダイアログ

メモリーデータを選択する場合、まず画面左上の「メモリータイトルリスト」から必要なメモリータイトルを選択します。さらに画面右上の「メモリーデータリスト」からメモリーデータを選択し、「OK」ボタンをクリックしてください。



図 37 プリセット編集・メモリー選択ダイアログ

### ⑥ ハードウェア設定

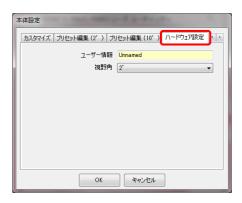


図 38 本体設定/ハードウェア設定

#### 7.3.3. 本体設定画面-初期化

この画面の(a)「カスタマイズ設定」ボタンと (b)「工場出荷時設定」ボタンをクリックする と、各種設定項目を初期化することができます。

初期化する内容はボタンおよび接続中の 機種によって異なります。



図 39 本体設定/初期化

① 「カスタマイズ設定」の初期化の内容 カスタマイズ設定に関連する項目を初期化します。

「カスタマイズ設定」ボタンをクリックすると「確認」画面を表示します。「はい」ボタンをクリック すると、本体設定画面の表示と本体の各設定項目の値を直ちに初期化します。

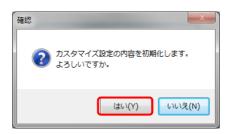


図 40「カスタマイズ設定」の確認画面

表 3 初期化内容

機種	項目	初期化対象画面名と設定項目
C-700/C-700R	本体設定	ツールボックス(プリセット選択(デジタル/フィルム))
		カスタマイズ-1
		カスタマイズ-2
C-7000	本体設定	ツールボックス (プリセット選択 (2 ^/10 ))
		カスタマイズ

#### ② 「工場出荷時設定」の初期化の内容

本体の全設定項目を初期化し、工場出荷時の状態にします。メモリーデータも初期化します。

「工場出荷時設定」ボタンをクリックすると「確認」画面を表示します。「はい」ボタンをクリック すると、本体設定画面の表示と本体の各設定項目の値を直ちに初期化します。

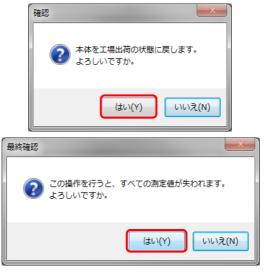


図 41「工場出荷時設定」の確認画面



● 各確認画面で「はい」ボタンをクリックし初期化を行うと、本体設定画面の「キャンセル」ボタンをクリックしても、元の設定に戻すことができません。

#### 7.4. メモリー管理画面

メモリー管理画面は、本体に保持されている測定データをファイル保存、表示(プレビュー)、 削除することができます。ファイル保存を行う場合、CSV 形式だけではなく各種グラフを画像 ファイルとして保存する事も可能です。

また、メモリーバックアップ機能により必要なメモリーデータをパソコンへバックアップし、バックアップしたメモリーデータを本体に転送することができます。

表示するグラフやファイル保存できるグラフは接続中の機種によって異なります。

接続中の機種	画像ファイルとして保存可能なグラフ		
C-700/C-700R	スペクトル、CRI、ホワイトバランス		
C-7000	スペクトル、CRI、TM-30、CIE1931/CIE1964 色度図、 CIE1976 色度図		

表 4 機種別 対応グラフ



図 42 メモリー管理【C-700/C-700R】

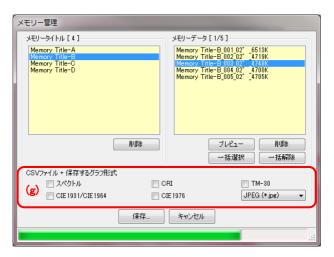


図 43 メモリー管理【C-7000】

本体内のメモリーデータを管理(保存、表示、削除)する場合、まず(a)「メモリータイトルリスト」 から必要なメモリータイトルを選択します。すると (b)「メモリーデータリスト」にメモリータイトル 下のメモリーデータが全て表示されます。

## ① メモリータイトルの「削除」

「メモリータイトルリスト」の項目を1つ選択して(c)「削除」ボタンをクリックする事で、選択されているメモリータイトルとそのタイトルに関連付けされているメモリーデータ全てを削除します。

### ② メモリーデータの「プレビュー」

「メモリーデータリスト」内の項目を 1 つ選択して(d)の「プレビュー」ボタンをクリックすると、選択しているメモリーデータの内容を「7.5 プレビュー画面」( ➡ P.37)に表示します。リスト内の項目を複数選択している場合は「ブレビュー」ボタンはクリックできません。

#### ③ メモリーデータの「削除」

「メモリーデータリスト」内の項目を 1 つ選択して(d)の「削除」ボタンをクリックすると、選択しているメモリーデータを削除します。リスト内の項目を複数選択している場合は「削除」ボタンはクリックできません。

#### ④ メモリーデータの「一括選択」

(d)の「一括選択」ボタンをクリックすると、「メモリーデータリスト」内の全項目を選択します。

#### ⑤ メモリーデータの「一括解除」

(d)の「一括解除」ボタンをクリックすると、「メモリーデータリスト」内の全項目の選択を解除します。

#### ⑥ メモリーデータの「保存...」

「メモリーデータリスト」内の項目を選択(複数可)して(f)「保存」ボタンをクリックすると、選択したメモリーデータをファイルに保存します。この時、同じ名前のファイルが既に存在する場合は上書きします。

メモリーデータは、CSV 形式にて保存します。図 42 の(e)または図 43 メモリー管理 【C-7000】の(g)の項目にチェックが付いている場合は、該当するグラフの画像を保存します。 この時の保存ファイル名は「表 5 メモリーデータ保存ファイル名」の通りとなります。 (CSV 形式のデータフィールドについては「8 付録」( ➡ P.50)を参照してください。)

表 5 メモリーデータ保存ファイル名

保存項目	保存形式	保存時のファイル名(※2)
メモリーデータ	テキスト形式 (CSV 形式)(※1)	メモリーデータ名称 . csv
スペクトルグラフ	イメージファイル (Jpeg 形式、 Bmp 形式、 Png 形式より選	メモリーデータ名称_SpectralDistribution . ***
CRI グラフ		メモリーデータ名称_ColorRendering . ***
ホワイトバランス 【C-700/C-700R】		メモリーデータ名称_WhiteBalance . ***
TM-30 グラフ 【C-7000】		メモリーデータ名称_TM-30 . ***
CIE1931/CIE1964 色度図	択)	メモリーデータ名称_CIE1931 . ***
[C-7000]		メモリーデータ名称_CIE1964 . ***
CIE1976 色度図 【C-7000】		メモリーデータ名称_CIE1976 . ***

- ※1 CSV 形式の文字コードは「UFT-8 BOM 付き」です。
- ※2 メモリーデータ名称とは図 42 の (b)( → P.33)に表示されている名称を指します。 イメージファイルの拡張子(\*\*\*)は、それぞれのイメージ形式の拡張子(jpg、bmp、png)を指します。

#### 7.5. プレビュー画面

「7.4 メモリー管理画面」( ➡ P.33)から呼び出されてメモリーデータを表示します。

プレビュー形式は複数あり、タブで切り替えることができます。表示しているグラフを個別にファイルに保存したり、クリップボートにコピーする事も可能です。

#### 7.5.1. メニュー

これらのメニューは各プレビュー形式ごとに存在し、個別にグラフを保存することができます。

- ①名前をつけて保存 グラフのイメージをファイルに保存します。
- ②クリップボードにコピー グラフのイメージをクリップボードにコピーします。

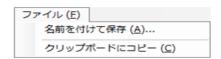


図 44 プレビュー画面/メニュー(Windows 版)



図 45 プレビュー画面/メニュー(Macintosh 版)

#### 7.5.2. プレビュー・スペクトル

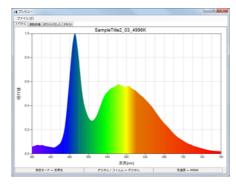


図 46 スペクトル【C-700/C-700R】

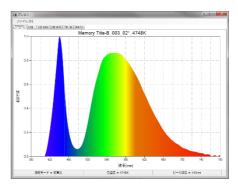


図 47 スペクトル【C-7000】

プレビュー・スペクトルの画面は、各機種とも共通です(タブ表示、ステータスバーを除く)。

#### 7.5.3. プレビュー・CRI

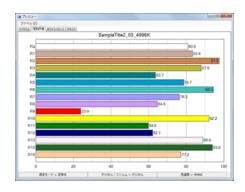


図 48 CRI【C-700/C-700R】

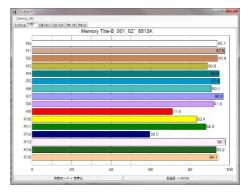


図 49 CRI【C-7000】

プレビュー・CRI の画面は、各機種とも共通です(タブ表示を除く)。

# 7.5.4. プレビュー・ホワイトバランス【C-700/C-700R】

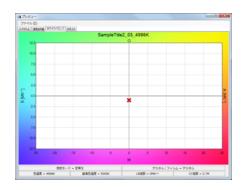


図 50 ホワイトバランス【C-700/C-700R】

## 7.5.5. プレビュー・TM-30【C-7000】

最新ファームウェアの C-7000 では TM-30-18 が表示されます。

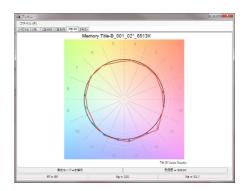


図 51 TM-30【C-7000】

#### 7.5.6. プレビュー・CIE1931/CIE1964 色度図【C-7000】

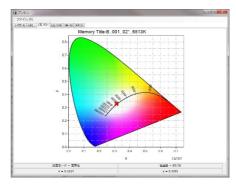


図 52 CIE1931/CIE1964 色度図

[C-7000]

# 7.5.7. プレビュー・CIE1976 色度図【C-7000】

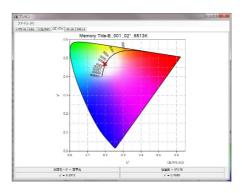


図 53 CIE1976 色度図【C-7000】



● 「スペクトル比較」、「CRI 比較」、「SSI」、「TLCI/TLMF」画面表示は、プレビュー画面に対応できません。

#### 7.5.8. プレビュー・テキスト

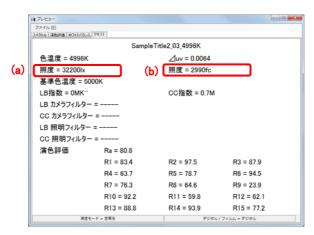


図 54 テキスト【C-700/C-700R】



図 55 テキスト【C-7000】

(a)と(b)は、本体側の設定「照度単位」と「測定モード」によって表示内容が変わります。 メモリーデータファイル(CSV 形式)内の対応する項目も同様に変わります。

表 6 照度(露光量)の表示内容

		照度単位の設定					
		lx (lx•s)		fc (fc•s)		Ix (Ix • s) + fc (fc • s)	
	スト画面	(a)	(b)	(a)	(b)	(a)	(b)
CSV 形式 フィールド No.		8	9	8	9	8	9
測定モード	定常光	照度 [lx]	(空白)	照度 [fc]	(空白)	照度 [lx]	照度 [fc]
	定常光 以外	露光量 [lx•s]	(空白)	露光量 [fc•s]	(空白)	露光量 [lx•s]	露光量 [fc•s]



● 項目「照度 [fc]」および「露光量 [fc·s]」は、本体が各国の法規制によって"fc (fc·s)"を使わないモデル{JT10,JT1\*,JT50}の場合、表示しません。

#### 7.6. アップデート画面

アップデート画面では、以下の各項目のバージョン情報と弊社の Web サイト上のアップデート情報を比較し、お客様がご利用の各項目を最新のバージョンにアップデートすることができます。

- C-700 シリーズ F/W
- C-7000 シリーズ F/W
- C-700 シリーズ 使用説明書
- C-7000 シリーズ 使用説明書
- C-700/C-7000 シリーズ ユーティリティ(本ソフトウェア)



● アップデート情報を取得するには、本ソフトウェアをお使いのパソコンがインターネットに接続されており、弊社のWebサイト(www.sekonic.co.jp) を見ることができる環境が必要です。 Web ブラウザをご利用の際に HTTP プロキシサーバの設定が必要な場合は、「プロキシ設定」ボタンを押して「7.6.1 プロキシ設定」画面( ▶ P.48)を開き、同様の設定を行ってください。

#### ① アップデート-1

インストールされている項目のバージョンを表示します。インストールされていない項目は図 57 の赤枠のように薄い文字で表示します。

「アップデート-1」画面の「次へ >」ボタンをクリックすると、アップデート情報を取得します。



図 56 アップデート-1【C-700/C-700R】

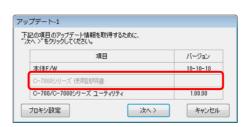


図 57 アップデート-1【C-7000】

# ② アップデート-2

アップデート情報の取得し終えましたら、「次へ >」ボタンをクリックしてください。



図 58 アップデート-2

#### ③ アップデート-3

アップデート可能な項目を表示します。「アップデート >」ボタンをクリックすると、チェックのついた項目についてアップデートを行います。



図 59 アップデート-3【C-700/C-700R】

Pップデート情報を検出しまし Pップデートする項目を選択し	た。 △ "アップデートン" をクリックし	てください。	
3	TB.	現在のバージョン	最新のバージョン
▼ 本体F/W		10-10-10	**-02-00
□ C-7000シリーズ 使用』	<b>光明書</b>		
▼ C-700/C-7000シリーズ ユーティリティ		1.00.00	1.01.00

図 60 アップデート-3【C-7000】

アップデートの必要のない項目や、インストールされていない項目は、アップデートの対象外のため、図 57、図 60 の赤枠のように薄い文字で表示します。

#### ④ アップデート-4

「アップデート-3」画面でチェックを付けた項目について、順にアップデート情報の取得とアップデートを行います。

アップデート情報の取得中、「キャンセル」ボタンを押すとこの処理を中断することができます。



図 61 アップデート-4(アップデートモジュールの取得)

アップデート中は「キャンセル」ボタンが押せません。

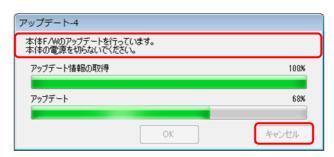


図 62 アップデート-4(アップデート)



本体 F/W のアップデート中は本体の電源を切ったり USB ケーブルをはずさないでください。 本体が正常に動作しなくなる場合があります。 本体 F/W のアップデートが終了すると、本体は自動的に電源が切れます。本体の起動確認を行うため、電源を入れてください。

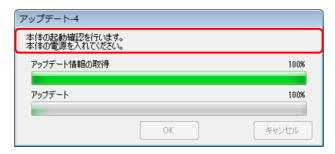


図 63 アップデート-4(アップデート)

全てのアップデートが終了しましたら、「OK」ボタンを押してください。



図 64 アップデート-4 (アップデート完了)

#### 7.6.1. プロキシ設定画面

アップデートを行うためにプロキシ設定が必要な場合、プロキシ設定を行ってください。

#### ① プロキシを使用しない場合



図 65 プロキシ設定-1

② プロキシ設定に従ってプロキシに接続する場合 < OS(Windows、または macOS) で既に設定>

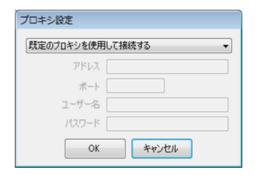


図 66 プロキシ設定-2

## ③ 指定したプロキシ設定に従ってプロキシに接続する場合



図 67 プロキシ設定-3



● この画面で設定を変更した場合、下記の手順で本アプリケーションを立ち上げなおしてく ださい。

手順①「OK」ボタンを押すことで「アップデート-1」画面に戻ります。

手順②「アップデート-1」画面で「キャンセル」ボタンを押すことで「メイン」画面に戻ります。

手順③ 本アプリケーションを立ち上げなおします。

# 8. 付録

メモリーデータ 保存形式

メモリーデータについては、「7.4 メモリー管理画面」( ➡ P.33)をご覧ください。

表 7 CSV 形式のフィールド(【C-700/C-700R】)

フィールド No.	フィールド内容	備考
1	保存日時	
2	タイトル	メモリーデータ名称
3	-	空白
4	測定モード	
5	デジタル/フィルム	
6	色温度 [K]	
7	⊿uv	
8	照度(露光量)-1	表 6( <b>➡</b> P.42)を参照してください。
9	照度(露光量)-2	表 6 ( ▼ P.42/を参照して/たさい。
10	基準色温度 [K]	
11	LB 指数 [MK⁻¹]	
12	LB カメラフィルター	
13	LB 照明フィルター	
14	CC 指数 [M]/[G]	
15	CC カメラフィルター	
16	CC 照明フィルター	
17	CRI Ra	
18	CRI R1	
~	~	
31	CRI R14	
32	CRI R15	

# 表 8 CSV 形式のデータフィールド【C-7000】

フィールド		
No.	フィールド内容	備考
1	 保存日時	
2	タイトル	メモリーデータ名称
3	-	空白
4	 測定モード	王口
5	視野角[゜]	
6	<u> </u>	
7		
8		
9	照度(露光量)-2	— 表 6 ( ➡ P.42)を参照してください。
10	ピーク波長 [nm]	
11	三刺激值 X	
12	三刺激值 Y	
13	三刺激値 Z	
14	CIE1931/CIE1964 x	
15	CIE1931/CIE1964 y	
16	CIE1931/CIE1964 z	
17	CIE1976 u'	
18	CIE1976 v'	
19	主波長 [nm]	
20	刺激純度 [%]	
21	PPFD [umolm <sup>-2</sup> s <sup>-1</sup> ]	
22	CRI Ra	
23	CRI R1	
24	CRI R2	
25	CRI R3	
~	~	
35	CRI R13	
36	CRI R14	
37	CRI R15	
38	TM-30 Rf	
39	TM-30 Rf	
40	SSIt	
41	SSId	
42	SSI1	
43	SSI2	
44	TLCI	
45	TLMF	
46	-	空白

フィールド No.	フィールド内容	備考	
47	分光データ 380 [nm]		
48	分光データ 385 [nm]		
49	分光データ 390 [nm]		
~	~	5nm ステップ[W·m⁻²·nm⁻¹]	
125	分光データ 770 [nm]		
126	分光データ 775 [nm]		
127	分光データ 780 [nm]		
128	-	空白	
129	分光データ 380 [nm]		
130	分光データ 381 [nm]		
131	分光データ 382 [nm]		
~	~	1nm ステップ[W·m⁻²·nm⁻¹]	
527	分光データ 778 [nm]		
528	分光データ 779 [nm]		
529	分光データ 780 [nm]		
530	-		
531	TM-30 カラーベクトルグラフィック ビン 1 座標		
532	TM-30 カラーベクトルグラフィック		
	ビン 2 座標	参照光源x、参照光源y	
~	~	測定光源×、測定光源yの順で表示	
5.45	TM-30 カラーベクトルグラフィック		
545	ビン 15 座標		
546	TM-30 カラーベクトルグラフィック		
340	ビン 16 座標		

# 株式会社 セコニック

〒178-8686 東京都練馬区大泉学園町 7-24-14

TEL:03-3978-2366 FAX:03-3922-2144

http://www.sekonic.co.jp/